

II 保健総務

保健総務課

保健総務課は企画調整庶務担当及び動物衛生担当で組織され、企画調整庶務担当は保健所の公有財産管理、人事、文書、予算、会計、情報公開及び健康づくりに関する思想の普及・啓発等を行った。動物衛生担当は狂犬病予防及び動物の愛護・管理に係る事業を実施した。

1 広報活動・健康教育

(1) 広報活動

① 広報媒体の活用

市広報、タウン誌等を通じて事業の周知を図るほか、所内外にポスターを掲示するなどの広報活動を行った。

広報媒体の活用状況（表 1-1）

種 別	件 数	内 容
広報「はちおうじ」 (特集号記事含む)	33件	保健総務課27件、生活衛生課 6件
タウン誌	5件	生活衛生課 4件、保健対策課 1件

② ホームページによる情報提供

保健所の事業案内、保健衛生情報、イベント情報等をタイムリーに提供するため、ホームページによる情報提供に取り組んだ。

・ホームページアドレス

(PC版) http://www.city.hachioji.tokyo.jp/hoken_iryoo/hachi_hokenjyo/index.html

(モバイル版) <http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/>

・Eメールアドレス

(保健総務課) b073100@city.hachioji.tokyo.jp

(生活衛生課) b073200@city.hachioji.tokyo.jp

(保健対策課) b073300@city.hachioji.tokyo.jp

(2) 健康教育

地域住民が保健衛生に関する理解と関心を高め、心身共に健康で楽しく日常生活を快適に過ごすために、業務を通じて健康教育を展開した。

保健指導や監視指導のほか、地域の実情をとらえ有効な視聴覚教材などを利用して、関係機関と連携しながら講習会などを行った。

健康教育実施状況（表 1-2）

区 分	総 数		会 場			
	回数	参加人員 (延)	所 内		所 外	
			回数	参加人員 (延)	回数	参加人員 (延)
20 年 度 総 数	200件	10,786名	105件	2,906名	95件	7,880名
21 年 度 総 数	186件	10,457名	101件	2,578名	85件	7,879名
感 染 症	66	3,782	42	370	24	3,412
(再掲) エイズ	(41)	(1,921)	(32)	(132)	(9)	(1,789)
精 神	1	4	1	4	—	—
難 病	—	—	—	—	—	—
ア レ ル ギ ー	1	45	1	45	—	—
成 人 ・ 老 人	—	—	—	—	—	—
栄 養 ・ 健 康 増 進	19	2,090	8	773	11	1,317
歯 科	18	498	7	278	11	220
医 事 ・ 薬 事	4	198	—	—	4	198
食 品	66	3,000	38	977	28	2,023
環 境	11	840	4	131	7	709
そ の 他	—	—	—	—	—	—

(3) ビデオフィルムの活用

当所所有のビデオフィルムは、講習会等で利用するとともに学校や老人福祉施設等への貸出も行うことで、衛生思想の普及を図った。

ビデオフィルム等の地域への貸出状況（表 1-3）

区 分	食 品 衛 生	環 境 衛 生	栄 養	歯 科	運 動	健 康 づ くり	薬 乱 防 止	喫 煙 防 止	ア ル コ ー ル	救 急	思 春 期	エ イ ズ	感 染 症	S T D	精 神 保 健	合 計
数	24	—	10	1	—	—	21	3	2	3	2	1	—	1	—	68

2 研修・教育

(1) 実習生等指導

公衆衛生関係の人材の確保と保健医療福祉関係者の公衆衛生についての関心を深めるため、医学生等に対して下表のような指導内容を実施した。また、保健所事業以外の業務についても事業見学等の協力を依頼し、対人保健サービスに関する理解を深めた。

平成21年度実習生等指導状況（表2-1）

対象	学校名	実施期間	指導人員	指導内容等
臨床研修医	東京医科大学八王子医療センター	平成21年5月～平成22年2月 (9か月間)	9名 (延べ79名)	保健所の各課業務の研修 (感染症、精神保健等)
保健師学生	杏林大学保健学部看護学科	5月7日～7月24日 (6日間)	19名 (延べ110名)	講義：地域保健活動の実際 見学：家庭訪問、デイケア、結核検診等
管理栄養士 実習指導	実践女子大学生生活科学部食生活科学科管理栄養士専攻	5月7日～10月19日 (5日間)	8名 (延べ48名)	講義：保健所各課及び保健栄養業務について 見学・実習：特定給食施設指導等

3 関係機関との連携

(1) 各種会議（平成21年度）

（表 3 - 1）

会議名	開催日	対象	出席者数	開催場所	主な議事内容
保健所協議会	2月24日	保健所協議会委員 28名	25名	八王子市保健所	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度八王子市保健所事業実施状況 新型インフルエンザ対策について
南多摩地域保健医療協議会	7月14日	南多摩地域保健医療協議会委員 41名	39名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 地域保健医療推進プランの進行管理について 平成21年度課題別推進プランの実施について
南多摩地域保健医療協議会・保健福祉部会	3月10日	南多摩地域保健医療協議会保健福祉部会委員 31名	24名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 南多摩保健医療圏地域保健医療推進プランについて 地域職域の連携について
南多摩地域保健医療協議会・生活環境部会	3月1日	南多摩地域保健医療協議会生活環境部会委員 15名	13名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 南多摩保健医療圏地域保健医療推進プランの重点プラン・指標の進捗状況について 薬物乱用防止対策の取組について
南多摩地域保健医療協議会・地域医療システム化推進部会	3月15日	南多摩地域保健医療協議会・地域医療システム化推進部会委員 24名	24名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 南多摩保健医療圏地域保健医療推進プランの重点プラン・指標の進捗状況について 疾病別医療連携の取組について 南多摩保健所医療安全支援センターの取組について
地域医療安全推進分科会	3月15日	病院管理者、看護管理者、地区三師会、学識経験者、市・都保健所 24名	21名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 南多摩保健所医療安全支援センター患者の声相談窓口の概要について 「患者の声相談窓口」の相談実績について 平成21年度医療安全支援センター事業について
南多摩健康危機管理対策協議会	2月8日	南多摩健康危機管理対策協議会委員 40名	38名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 今般の新型インフルエンザ（A/H1N1）対応について 今後の南多摩健康危機管理協議会について
第1回南多摩保健医療圏感染症地域医療体制ブロック協議会	7月9日	南多摩保健医療圏感染症地域医療体制ブロック協議会委員 26名	23名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザへの今後の対応について
第2回南多摩保健医療圏感染症地域医療体制ブロック協議会	9月16日	南多摩保健医療圏感染症地域医療体制ブロック協議会委員 28名	28名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> 今般の新型インフルエンザへの対応の取組みと今後の対策について
南多摩保健医療圏地域肝炎診療連絡会議	2月16日	南多摩保健医療圏地域肝炎診療連絡会議委員 20名	17名	南多摩保健所	<ul style="list-style-type: none"> ウイルス肝炎対策における国及び東京都の動向 肝炎ウイルス感染者に対する病診連携の取組と課題

会議名	開催日	対象	出席者数	開催場所	主な議事内容
食品衛生推進会議	9月7日	食品衛生推進委員 14名	14名	八王子市保健所	・食品衛生に係る最近の動向 ・地域の食品衛生の向上等に関する 提言及び情報交換
	3月25日		14名		
感染症の診査に関する協議会	年46回	感染症の診査に関する協議会委員 17名	各回5名	八王子市保健所	・申請に基づき結核医療等の適否について診査
大気汚染障害者認定審査会	年12回	大気汚染障害者認定審査会委員 6名	各回6名	八王子市保健所	・申請に基づき医療費助成の適否を審査
地域精神保健福祉連絡協議会	7月27日	地域精神保健福祉連絡協議会委員 18名	14名	八王子市保健所	・20年度精神保健福祉事業報告 ・21年度事業計画について ・退院報告について ・うつ自殺対策について
保健栄養連絡会議	12月10日	行政関係部・課及び民間栄養関係10団体の代表者	21名	八王子市保健所	・各団体等の活動状況報告 ・地域保健福祉計画の推進等について ・食育の推進等について
南多摩保健医療圏薬物乱用防止5市関係者連絡会	7月7日	薬物乱用防止地区協議会長、各市薬物乱用防止担当・事務局担当課長	15名	南多摩保健所	・各市の活動について ・東京都薬物乱用対策推進計画について

4 統計・調査

保健衛生行政を推進するための企画と実施上の指針として、また、行政効果を把握するための基礎資料として次の統計及び調査を実施し管内の状況を把握するとともに、東京都を經由して厚生労働省に送付した。

(1) 人口動態統計

出生・死亡・死産・結婚・離婚の届出をもとに「人口動態調査オンライン報告システム」により調査票データを審査集計し、人口動態を把握するとともに地域健康指標として役立てた。

(2) 衛生統計調査

国民保健の実態を知り、社会保障や厚生労働行政の基礎資料とするため、統計法及び統計報告調整法に基づき各種調査を実施した。平成21年度における管内の実施状況は次のとおりである。

各種統計調査実施状況（表4-1）

調査名	目的	期日	対象
国民生活基礎調査	国民の保健・医療・福祉・年金等、国民生活の基礎的事項を調査して、厚生労働行政の企画及び立案の基礎資料とするとともに各種調査の調査客態を抽出するための親標本を設定する。	6月5日	5地区 290世帯

調 査 名	目 的	期 日	対 象
2009年社会保障・人口問題基本調査(第6回世帯動態調査)	人口が高齢化する中で、世帯がどのように形成され変化してきたかという世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、世帯推計の精度を高めるための基礎データを収集し、厚生労働行政の施策立案に必要な基礎資料を得ることを目的とする。	7月1日	2地区 103世帯
第8回21世紀成年者縦断調査	男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。	11月4日	8地区 平成14年10月末時点で20～34歳であった者で、第6回又は第7回調査において協力を得られた男女及びその配偶者
第5回中高年者縦断調査	団塊の世代を含む中高年世代を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握することで、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画、実施、評価のための基礎資料を得ることを目的とする。	11月4日	6地区 平成17年10月末時点で50～59歳であった男女を対象とし、第3回又は第4回調査において協力を得られた者

(3) その他の統計・調査

① 食中毒統計

食品衛生対策のための基礎資料として、食品衛生法による食中毒の発生状況を把握した。

② 地域保健事業報告

市の業務の把握と事業運営のための資料として作成し、都知事を経由して厚生労働省に提出した。

③ 健康増進事業報告

健康増進法による保健事業（実施主体市町村）の実施状況を把握し、地域保健施策の効率的・効果的推進のための基礎資料を得るため、都知事を経由して厚生労働省に提出した。

5 情報公開

保健総務課企画調整庶務担当内に情報公開事務担当を置き、住民や関係機関からの公文書公開請求・照会等に対応した。平成21年度の実施状況は下表のとおりである。

(表5-1)

区分	件数	食品衛生	医事薬事	環境衛生	その他
公文書公開	163	126	91	94	12
行政照会	74	41	24	9	—

* 公文書公開の各区分に計上した数は延数のため、これらの計は件数と一致しない。

6 健康づくり

すべての市民が健康でいきいきと暮らしていけるよう、市民・各種団体と行政が協働で「はちおうじ健康づくり推進協議会」を運営し、様々なイベントを通して健康増進に関する正しい知識や情報の普及を図るなど、市民に健康的な生活様式や健康づくりを支援するまちづくりを推進した。

(1) 健康づくり事業

① 第6回市民健康の日「'09健康フェスタ」(平成21年5月17日開催)

毎年5月の第3日曜日を「市民健康の日」と定め、メイン会場では健康づくりを楽しみながら体験できるイベントを実施した。平成21年度は、「東京都とのオリンピックムーブメント推進事業」として4名のオリンピック(宮本和知氏、松野明美氏、岩崎恭子氏、佐藤真美氏)を招き、「トークショー」や市民と一緒に「ニュースポーツ」を行った。

(表6-1)

年度	参加団体	参加者数
20	36 団体	6,700 名
21	35 団体	6,717 名

② 八王子いちよう祭りへの参加(平成21年11月21・22日開催)

健康づくりに関する情報発信や市民健康の日のPRを行った。

(表6-2)

年度	参加団体	参加者数
20	10 団体	5,841 名
21	11 団体	3,530 名

③ 健康づくり活動発表会の開催(平成22年2月28日開催)

「地域の中で健康に役立つ」ことを目標に活動している団体やグループの活動発表を通じて、地域の健康づくりの活性化を考える動機づけをした。

(表6-3)

年度	参加団体	参加者数
20	11 団体	145 名
21	9 団体	133 名

7 動物衛生

狂犬病予防のために、犬の登録及び狂犬病予防注射の実施に関する事業を実施した。

また、「人と動物との調和のとれた共生社会の実現に向けて」動物飼養にかかわる指導、相談、苦情対応及び犬・猫等の引取り、保護収容を実施した。

特に、飼い主のいない猫に関する問題に対応するための施策を重点課題として実施した。

犬の登録と狂犬病予防注射（表 7-1）

年度	鑑札交付数	年度末登録頭数	注射済票交付数
20	2,976	27,036	23,571
21	2,902	28,066	24,035

*鑑札交付数には再交付及び交換を含み、注射済票交付数には再交付を含む。

犬の捕獲・収容及び犬・猫の引取り等（表 7-2）

年度	捕獲・収容頭数	引取り頭数				負傷動物収容頭数	返還頭数		譲渡頭数	
		飼い主から		拾得者から			犬	猫	犬	猫
		犬	猫	犬	猫					
20	36	24	61	119	485	33	85	—	53	32
21	18	34	126	55	424	47	60	1	33	63

動物による事故及び苦情件数（表 7-3）

年度	動物による事故				苦情相談等処理件数											
	犬		その他		犬						猫					その他
	犬数	被害者数	動物数	被害者数	総数	放し飼い	汚物・汚水	悪臭	鳴き声	その他	総数	汚物・汚水	悪臭	鳴き声	その他	
20	27	27	—	—	87	24	6	5	42	10	65	31	8	6	20	3
21	37	37	—	—	119	24	26	4	49	16	76	49	4	3	20	7

普及啓発事業実施回数（表 7-4）

年度	適正飼養講習会	動物教室	地域猫講演会	その他
20	3	2	1	3
21	1	2	2	—